

若鷺

ホームページ



上野原中学校学校だより
第 2 号

令和8年5月29日発行

文責 校長 長谷川英信

『集団としての力を育成』、修学旅行を通して！

3学年が5月13日(水)から2泊3日で奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。修学旅行は中学生にとって最大の行事であり、大人になってからも思いで深い行事です。中学校では、3年間をかけ各学年で段階的に学校を離れ、宿泊を伴う行事に取り組んでいます。1学年では宿泊はありませんが、甲州街道を歩き上野原市の歴史や文化に触れる行事、2学年では、山梨県の産業、文化、歴史に触れ八ヶ岳の少年自然の家に宿泊する行事、3年生は京都奈良の歴史、文化、遺産に触れる修学旅行、生徒の成長とともに身につけさせたい力を設定し、その育成に向け学年集団の組織(実行委員会)を活用して取り組んでいます。この取組は、集団を意識することで、相手(仲間)を認め相手(仲間)の立場を思いやり、言動することができる力の育成に取り組みます。子どもたちは幼いときは、自分の思いのみを優先し、周りに受け入れてくれるよう主張しますが、成長とともに、それが自己中心的な考えであることに気づき、自分よりも周りを優先できるようになっていきます。中学生の思春期にはその過程が顕著に表れます。自分の考えが受け入れられないとすぐに感情的になり、我慢でない段階から、周りの人の反応で自分を律することができる段階へと成長していきます。この三年間の行事を通して、集団の中の自分の立ち位置を確立し、今後新たな集団(高校・大学)さらには社会に出たときにしっかり適応できる力を養っていくのです。今回、修学旅行に団長として引率し、3年生の昨年からの取組の様子を見てきて、3年生の集団のリーダー達がしっかり機能していくこと、集団全体がリーダー達をしっかり支えていること。組織としてちゃんと機能できていることに驚きました。このことは、この集団が1年生からの学ぶべき集団力を確実に身につけてきているということです。良い集団は、自分たちで課題を反省し、対策をとることができます。正しい集団の評価を自分たちで見直すことができるということです。今回3年生は一日目の夜の過ごし方について二日目の夜に改善をリーダーが呼びかけました。先生が言うことなく自分たちで呼びかけていました。さらにリーダーの真剣な表情に集団の雰囲気が変わり、しっかり聞く様子が見られました。中3のこの時期にはなかなかできないことです。この3日間、3年生の素晴らしいところを沢山発見しました。さらに成長できる場所も多くあります。今年1年、上中をまとめ、さらに成長する3年生に大きな期待を持っています。本当に楽しみです。



令和8年度上中学生総会！『一人ひとりの思いをこめて』！！

5月8日(金)、第1回生徒総会が開催されました。今年度の活動スローガンは、「共創(きょうそう)」です。お互いに協力し合い、よりよいものを創り上げていく。そして生徒会活動では、一人ひとりの個性を大切に、互いに切磋琢磨しながら全校生徒で一つのを創り上げたいという強い思いがこめられています。また、取組項目に「挨拶」「清掃」「学習」を掲げ、全校で一丸となって取り組んでいくと力強く会長の石井さんが提案していました。生徒会行事では「合唱の取組」、「若鷲祭の取組」ともに共創でやっていくことや、生徒達の力で手作りにこだわることをしっかり語ってくれました。1年生にとっては、上級生の思いがしっかり伝えられた会となりました。またこれまで生徒会で確認してきた校則についても再度確認され、今年度もしっかり守ることを承認しました。学校では、自分の考えや、意見をしっかり持つと言えるよう指導しています。多くの意見が発表された今回の生徒総会は、上中学生会のスタートして、とても意味のある会となりました。まだまだ、1年が始まったばかりです。一人の声が学級の声となり、学校がいい方向に変わっていきけるよう、全校で生徒会を盛り上げていってほしいです。委員会・部活動もとても力を入れています。9月に実施する学園祭、今から、本当に楽しみになりました。



今年度も1学年総合の授業で「上野原市」を学びます！

5月19日、26日の2日間、総合の時間で、上野原市の地域の歴史・文化・産業等について講義を受けました。講師は昨年度に引き続き、上野原小の元校長先生の石井明宏先生です。1年生は、2学期に甲州街道を散策し、地域に残っている名所を実際に見て学ぶ機会があります。また1学期には一人ひとりが自ら課題を設定し、「上野原市」について調べ学習を進めていきます。2回の講義では、生徒がまだ知らない上野原市の事について興味を引くよう楽しくお話をしてくださいました。この講義を元に課題を設定し、パソコンや図書館など活用して調べ学習を進めます。上野原市には歴史的にも貴重な財産が沢山ありますし、豊かな自然も沢山あります。自分たちの地域にもっともっと関心を持ち郷土愛を育てていってほしいです。



2年生技術科の授業で、ミニトマト栽培を始めました！！

5月13日(水)、2年生の技術科の栽培の単元の授業で、昨年に引き続き学校の近くに住む、椎茸栽培業の水越誠さんを講師にお招きし、ミニトマトの苗を植えました。上野原中学校はコミュニティー・スクール校であるので、地域の方々に学校に来てもらい、地域の方から学ぶ機会を多く取り入れています。ミニトマト栽培に初挑戦する2年生に学校の先生以外の地域の方に先生となってもらい、ふれあいながら学ぶ機会を作ることで、より専門的な知識の獲得やコミュニケーション能力の育成を目指し取り組んでいます。水越さんは、多くの経験や知識を持った方で、丁寧に楽しく指導してくださいました。今後、生徒は水やりや肥料やり、草取りなど自分たちで育てながら学んでいきます。7月には、きっとおいしく実ったミニトマトが収穫できるはずですよ。みんなでおいしく食べたら、きっと学びも充実すると思います。おいしいトマトをみんなで世話していきましょう！！



※表題の中のQRコードを読み取り、是非とも、上野原中のホームページもご覧ください。